

第33回不動産鑑定シンポジウム開催のご報告



平成29年7月28日（金）、北海道不動産鑑定士協会のご協力を得て、北海道札幌市にて「いま不動産の鑑定評価は ～地方創生における不動産鑑定士のかかわり～」をテーマとし、「第33回不動産鑑定シンポジウム」を開催いたしました。

■開催概要

1. 基調講演①

「ホッカイドウ・アズ・ナンバーワン 北海道の未来を考える」

講師：石森秀三氏（観光文明学者、北海道博物館長）

2. 基調講演②

「RE START! Challenge More!

～夢を主語に、挑戦するまちへ～ ゆうばり PRIDE「誇り」

講師：鈴木直道氏（北海道夕張市長）

3. 研究発表

「RESAS等の活用・人口推計と地価について」

講師：竹内準氏（さっぽろ総合鑑定）、山田浩市氏（山田不動産鑑定）

4. パネルディスカッション

「地方創生における不動産鑑定士のかかわり」

コーディネーター：宮達隆行氏（(株)北海道アプレイザーズ・ファーム）

パネリスト：松家新治氏（内閣府地方創生推進事務局 参事官）
松村博文氏（北方建築総合研究所 地域研究部長）
志田真郷氏（(有)インフォメーション・システムキャビン
代表取締役）
浅尾輝樹氏（一般財団法人日本不動産研究所 公共部 技術活用推進室長 参事）
磯目伸二氏（東急不動産(株) ウェルネス事業ユニット
ホテル・リゾート事業本部 企画運営部 統括部長）

■開催場所：

札幌グランドホテル

札幌市中央区北1条西4丁目

URL：<http://www.grand1934.com/access/>

■出席者数：167人

※詳細につきましては、準備ができ次第「鑑定のひろば」に掲載いたします。



シンポジウム後の懇親会の模様